



直江津区 地域協議会だより

No.
79

発行：直江津区地域協議会

人とひとを、人とまちをつなぎ、住み働く人が輝き、
訪れる人を魅了するまち「なおえつ」

（令和5年7月25日作成「地域活性化の方向性」キャッチフレーズ）



▲令和6年6月4日 第1回地域協議会の様子

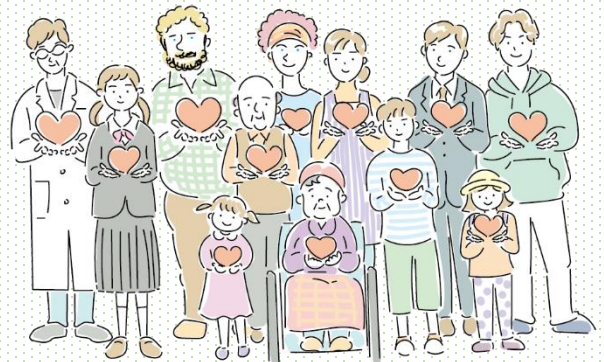
■ 新たなメンバーで第5期がスタート！

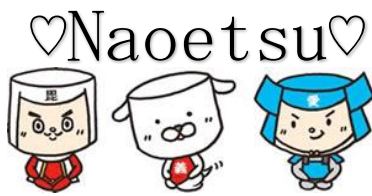
地域協議会は、地域に暮らす住民の皆さんが委員となって、地域の課題解決や活性化に向けた議論・検討を行う仕組みであり、市内全28の地域自治区ごとに設置しています。

4月に地域協議会の委員改選が行われ、5期目の直江津区地域協議会委員18名が新たに選任されました。任期は令和6年4月29日から令和10年4月28日までの4年間です。

今後は、市長から意見を求められた案件について話し合い、意見をまとめ市長に回答する「諮問・答申」と、地域課題についてテーマを決めて解決策を話し合い地域団体へ連携協力を働きかける「自主的審議」等の活動を行います。

地域を良く知り、幅広い世代が暮らしやすくなるよう、時には地域の皆さんと意見交換しお話をお聞きすることもあります。
ご協力をよろしくお願いいたします。





第5期の委員を紹介します

直江津区地域協議会

会長 磯田 一裕 (西本町1)

この度、直江津区地域協議会会長を拝命いたしました磯田一裕です。

当地域協議会では、地域の皆様から様々な問題やご意見をお聞きし、地域課題の解決に向けた議論や直江津を良くしようとする地域活性化の方向性を熟議し、「生き生きとした直江津まち暮らしの実現」に向けて、直江津のまちで活躍する市民団体や若いプレーヤーの皆様とともに、気持ちの良い汗をかきたいと思っています。そして市民の声と当会での自主的審議を行政に提言し、共に創る住民参加のまちづくりを目指して行きますので応援よろしくお願いします。

副会長 田中 美佳 (国府2)

3期目になります。今まで「まちづくり」について話し合いを続けてきましたが、今期こそは活動団体と連携して実行できるように取り組んでいきたいと思ひます。

副会長 古澤 悦雄 (中央4)

直江津は人口減少等、様々な課題があります。地域の要望に耳を傾け、安心・安全な町づくり、活力溢れる直江津を最優先に委員の皆さんと協力し地域を盛り上げることに尽力します。

青山 藏吉 (中央5)

直江津に生まれ育てられ80年にもなりましたが、上越市民としての感謝のために何かお役に立ちたいと思ひ、市民の希望をお聞きして地域協議会で発表しようと考えております。

稲川 真智子 (五智6)

今期より委員となりました。日本海側のほぼ中央で海・山と自然豊かで食・歴史文化を満喫出来る地域に誇りを持っています。細かな問題は多々ありますが「老若男女一人でも多く居心地良い地域」へと活動し頑張ります。

今川 芳夫 (西本町1)

直江津に引越して早12年が経ちました。委員として2期務めました。まだまだ解決のできない課題も多くあります。微力ながら直江津区の一員として発展に取り組まなければならないと思ひ、4年間頑張ります。

鴨井 辰典 (港町1)

地域の活性化、防災対策は地域ぐるみの相互扶助が重要であり、地域の絆を育むことが必要です。地域住民と行政が一体となったまちづくり、地域の絆を高められる活動に取り組んでいきたいと思ひます。

小玉 希実 (五智5)

歴史や自然、文化など多くの魅力があるこの町を後世に残していくために課題解決を行っていききたいと思ひます。委員として、また人生においても、まだまだ未熟者ですがよろしくお願いします。

関澤 隆一 (国府1)

初めて委員になりました。五智地区町内会長協議会の会長も3年目に入り、ようやく五智のすばらしさを認識してきました。直江津の皆さんと共にすばらしさを発信していきたいです。

関谷 照子 (石橋)

防災士として学んだことを生かし、直江津地区の過去の災害を検証しながら、地域住民のための防災、減災に取り組んでいきたいと考えております。



田中 実（西本町3）

地域協議会の委員として、地域での課題また直江津でのまちづくりのため精力的に活動していきたいと思いをします。よろしく願いいたします。

田中 由美子（五智4）

このたびは、ご縁をいただけたことに感謝しております。自分ならではの経験、そこから得たものをこちらでいかにするよう、精一杯努めてまいりますので、何卒宜しくお願い致します。

土肥 優（中央2）

直江津に県外から嫁いできた者として、外側と内側からの視点でどの世代も住みやすく誇りに思えるまち“直江津”を盛り上げていきたいと思っています。宜しくお願いします。

沼波 建太（栄町1）

直江津を住みよいまちとするべく、地域の課題解決をみなさまと一緒に考え、行動に移していきます。直江津を盛り上げましょう！

古谷 信人（西本町1）

直江津区の地域協議会委員として、直江津の皆様のご想いを受け止め、地区全体の豊かな未来を想像し、先輩委員の皆様と共に課題解決に向け取り組みます。

保坂 邦之（中央4）

子育てするなら「住みよい直江津」といわれるような街づくりを目指したいと思いをします。空き家の有効活用や世代間交流をいかに行えるか等の課題が山積ですが、委員の皆さんとしっかり協議したいと考えています。

増田 和昭（石橋2）

屋台会館や三八朝市、福島城跡、五智公園など地域の資源を活かして、直江津のまちづくりのために地域の皆さんと話し合っ住みよいまちを目指していきたいと思いをします。

丸山 岳人（西本町3）

協議会委員として自身2期目となります。直江津地区の様々な課題や問題をひとつでも解決できるよう、地域の方々と共に考え、共に行動していきたいと存じます。

■ 地域協議会を傍聴してみませんか？

地域協議会の会議は、どなたでも傍聴していただけます。これからの会議の日程や過去の会議録、資料などは市のホームページで確認でき、北部まちづくりセンター、レインボーセンターでも供覧しています。

地域協議会は直江津区の暮らしに密着した話し合いを行っています。お気軽に傍聴にお越しください。



詳しくはこちらから

◆パソコンからアクセス

上越市ホームページ>
組織で探す>
北部まちづくりセンター>
地域協議会の活動状況（直江津区）

◆スマホで読み取り



▲地域協議会の活動状況
（直江津区）

【直江津区地域協議会】

会場：レインボーセンター
3階第三会議室
時刻：午後6時30分～

「地域独自の予算事業」を活用する 取組を募集しています

「地域独自の予算事業」は市の補助制度(※)で、「もっとこうして地域を良くしたい!」という思いで地域で行われる取組を応援するものです。令和7年4月以降に実施する取組について募集しています。まずは北部まちづくりセンターへご連絡ください。

※地域の団体等からの提案を市が実施する場合もあります

★補助対象となる取組

- ①地域資源を活用し、新たな収入源や雇用等につながる取組
例：特産品開発、販売促進、来訪者増につながるもの など
- ②地域での暮らしやすさにつながる助け合い等の取組
例：生活支援、郷土愛の育成、人材育成 など



▲直江津写真フェア事業
(上越写真連盟)

★提案者・提案期限・補助率の上限

提案者	取組提案の区分	提案 期限	補助率 の上限
地域の団体 〔2人以上で 市の区域内で活動 する法人・団体〕	「地域独自の予算事業」を令和7年度初めて活用する取組	令和6年 8月末	7割
	「地域独自の予算事業」を令和5・6年度に新規で活用した取組	令和6年 9月末	9割
	「地域活動支援事業」を令和元年～4年度の間に活用した取組		

★令和6年度活用事例のご紹介

直江津区では9つの取組が「地域独自の予算事業」を活用しています。

提案者	取組
ひまわり會	クリーンナップ上越in五智事業
まちおこし直江津	福永十三郎顕彰・四十物祭事業
直江津プライド2021	天王川クリーンナップ大作戦事業
上越写真連盟	直江津写真フェア事業
三八朝市周辺まちづくり協議会	直江津地区活性化事業
くびきのサイクル楽しむ会	くびき野サイクルロゲイニングin直江津(仮称)事業
直江津港周辺活性化協議会	交流と賑わいによる「みなとまちづくり」事業
五智公園を育てる会	五智公園の環境保全、有効活用事業
えちご・くびき野100kmマラソン直江津おもてなしプロジェクト2024実行委員会準備会	えちご・くびき野100kmマラソン直江津おもてなしプロジェクト2024事業

様式などはこちらから。
北部まちづくりセンターで
は取組内容や申請資料につ
いて一緒に考えます。

◇スマホで
読み取り



◇パソコンからアクセス

上越市ホームページ>
組織で探す>地域政策課>
「地域独自の予算事業」の概要

【直江津区地域協議会事務局】



上越市地域政策課

北部まちづくりセンター

所在地：上越市中央1丁目16番1号
(レインボーセンター2階)

電話：025-531-1337

FAX：025-531-1338

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp